


contents

- CLOSE UP
全国1790団体、24万人が参加する「プルタブ・アルミ缶回収運動」って何?
- エコソフトバックの 
アウトソーシング株式会社
- フクナガ探検隊
エコソフトタイヤ事業部
古川 圭一氏
- 社内研修レポート
- ウェステック2005に参加決定!
- 営業マン「乾の日記」
- フクナガ・スタッフのオススメFile
- 読者プレゼント
- 4コマ エコ太くん

「プルタブがアルミ缶に換わるって本当?」。ひと昔前、まことしやかに全国で囁かれた、この噂を耳にしたことがある方もいるかもしれない。その運動の正式名は「プルタブ・アルミ缶回収運動」。公害を生み出さない人づくりと空き缶の散乱公害をなくすことを目的に、環公害防止連絡協議会によって平成2年に始まったリサイクル運動である。以来、順調に参加会員を増やしていたが、平成12年に突如、前代表が病いに倒れ、存続の危機に直面。しかし、同年、代表者が交替。それに伴い、全国本部もフクナガエンジニアリングへ移転する形で再スタートしたところ、この5年間で会員は全国に約1790団体、24万人。存続の危機以前にも増してますます増えるばかり。アルミ800kgと一口に言っても、アルミ缶に換算すると約3万2000~3万6000個。さらにプルタブだけだと140~200万個! そんな気の遠くなるようなゴールをめざし、子どもから大人までが夢中になっているのだ。何がそこまで、人を引きつけるのか? また、資源リサイクルがフクナガの原点とはいえ、なぜフクナガにボランティア組織の全国本部が設置されるに至ったのか…。今まであまり語られることのなかった同運動にまつわる話や運営者たちの横顔を、ここに紹介!

プルタブ・アルミ缶回収運動

全国1790団体、
24万人が参加する

って何?



全国1790団体、24万人が参加する

「プルタブ・アルミ缶回収運動」って何？

1564台突破！

アルミを車椅子に換える

“お手伝い”記録更新中



プルタブ1個、約0.5g。フタ1枚、約4g。それに対し、車椅子1台に必要なアルミは800kg…。まさにチリも積もれば山となる「プルタブ・アルミ缶回収運動」の二代目代表・家野氏と、その全国本部を設置する当社代表・福永。両氏が、スタート時の秘話から今後の展望までを熱く語り合った。

「アルミのプロは他にもいるけど、想いを共有し合えるのは福永さん以外にいなかった」



環公害防止連絡協議会 全国本部 代表
家野 一夫 氏

エンジニアとして各企業の技術指導に飛び回る一方、介護事業も手がける事業家。福永氏とは長年の友人。

儲けは度外視、とにかく継続させることを目標に！

—まず、お2人が「プルタブ・アルミ缶回収運動」に携ようになった経緯から教えてください。

家野 この運動はもともと静岡県から始まりました。ところが、平成12年にその代表者が体調を壊され、活動休止の状態に追い込まれたのです。私を含め多くの方が継続を願いましたが、あいにく後継者が見つからない。かといって私が引き継ぎたくとも、場所もノウハウもないと困っていた時、そうだ福永さんに協力を頼もうと相談を持ちかけたのです。

福永 最初に相談された時は、ただただビックリ(笑)。いくら家野さんの頼みでも、そ

んな余裕ありませんって、僕すぐにお断りしましたよね？

家野 うん。でも、後日、静岡まで代表に挨拶に行く時はちゃんと同行してくれた(笑)。

福永 うさぎ年生まれだけに、ピョンピョンとフットワークは軽いんで(笑)。まあ同行した以上、後には引けなくなったし、やるからには何とでも続けようと腹を括りました。それには儲けようなんて気が少しでもあったら続かない。だから、アルミ相場の変動に関係なく価格は1kg80円と一律にして、今でもそれを買っています。

子どもから高齢者まで誰でも参加OK！

—運動の具体的な内容を教えてください。

家野 会員から送られてくるアルミ缶やプルタブをリサイクルして、800kgにつき車椅子1台と交換しています。これまでに贈った車椅子は、平成17年現在で1564台に上ります。

福永 家野さんが本部の代表を務め、当社がアルミの受け入れ先と事務局業務を担当。さらに車椅子は、兵庫県の車椅子専門メーカーカワムラサイクルさんにご協力いただいています。

家野 現在、参加会員は全国に約1790団体、約24万人。内訳は個人、学校、病院、高齢者施設、企業など。最近では、会社ぐるみで参

加される大手企業が増加傾向にありますね。おかげで大阪だけでは対応しきれなくなったため、新たに横浜にも拠点ができました。

福永 この運動のいいところは、小さな子どもからお年寄りまで誰でも参加できること。運動を通じて、「資源を大切に使う」ことに関心を持つ人を少しでも増やしていきたいですね。環境意識が高まっているとはいえ、ポイ捨てする人もまだまだ多いですから。そうだと、こうなったら、この運動を海外にも普及させては？

家野 海外は缶よりビンが主流だから…。それに、いくら何でもそこまで手が回りませんよ。どうか国内だけで勘弁してください(笑)。

「最初に相談された時、その場でそんな儲けからんことできまへんと断ったハズなんやけどな(笑)」



株式会社フクナガエンジニアリング 代表取締役
福永 政弘 氏

家野氏の誘いをきっかけに活動に参加するようになった。本業と環公害防止連絡協議会の二足のわらじで多忙な日々を送る。

STAFF VOICE



環公害防止連絡協議会 事務局 担当
高橋 佳江子 氏

いつの間にか環公害防止連絡協議会(以下:環公防)の担当となり4年が経ちました。初めの頃は日常業務で頭が一杯で、参加者の方の気持ちを掴めず環公防はストレスの元でした。しかし、いつの間にか気持ちに変化が!

「車椅子が届きました。ありがとうございます」と電話をいただくようになり、それなりの事をしなければいけないと思ったんです。人との輪の大切さや優しさ、思いやりがたくさんつまった文章をいただくことがよくあります。プルタブ・アルミ缶でみんなの気持ちが一つになり、長い道のりを経て1台の車椅子が誰かの手に届く。私にとっての環公防は、忘れていた大事なものを思い出させてくれたボランティア活動でもあるんです。本業でも環公防でも、ただの事務員だけで終わらたくないですね。

対談を終えて

場所は取るし、手間はかかるし、儲けはないしと、当初、福永さんがこの運動に関わるのを断ったのは無理もない話。にもかかわらず、引き受けてくれたのは度量の広さというほかありません。ただ、トップがやると決めても、現場の人にとっては余分な仕事が増え、たまらなかつたと思う。それが今ではプルタブ1個にも重みを感じてくれ、心を込めて協力してくれているのがよくわかる。だからこそ、運動もうまくいっているんだと思います。(家野氏談)

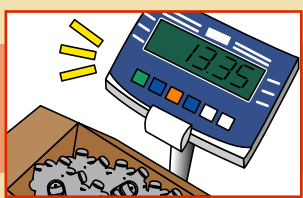
家野さんをひと言で言うと、奇特な人(笑)。運動を始めた当初は会員の名簿作成や発送業務で、ずいぶん自腹も切ったようですから。もちろん当社も儲けは一切ありません。その代わり、目には見えない効果をたくさんいただいています。たとえば現場スタッフの成長もそうだし、会社の知名度や業界のイメージアップにも一役買ってくれているのを感じます。だから、今では逆に誘ってくれたことにとても感謝しているんですよ。(福永氏談)

車椅子が贈られるまで



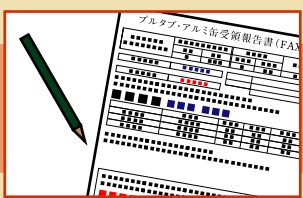
1 “資源の山”がフクナガに到着

車椅子の原料となる“資源の山”がフクナガ宛てに到着。届かない日はないほど。



2 伝票&重量チェック

高橋さんの出番。伝票と照らし合わせながら重量チェック!



3 会員のもとへ受領報告書を送付

会員別にトータルの重量値をカウント。家野さんから会員に受領報告書が送られる。

1〜3を何度か繰り返し



4 念願の車椅子と交換!

ゴールまでの期間は人それぞれ。中には、1年に2台ペースで交換するツワモノ会員も。

お問い合わせ 環公害防止連絡協議会 全国本部 TEL:06-6969-3735 担当/高橋 <http://www.ecosoft.co.jp/kankobo/kankobo.html>

エコソフトバックのク

エコソフトバックがつなく、みんなのク。今回は、東京都豊島区池袋でさまざまなビジネスを展開しているアウトソーシング株式会社を訪問。同社が展開するバイク便の情報保護のために開発された「セキュリティバッグ」の誕生秘話に迫る!

「アウトソーシングがどういう会社かを一言で説明するのはちょっと難しいかも」。木立栄二社長が言うように、同社では営業代行や物流部門のアウトソーシングサービスを始め、人材派遣事業を含む人材サービスからコールセンター代行や名刺印刷など、さまざまな事業展開を幅広く行っている。

「お客さまから悩みを相談されることが多く、それを解消するために新しい事業を立ち上げていくうちに事業が次々広がってしまって(笑)。子会社のバイク便『特配便』もその一つ。『早くて安いバイク便を知らないか?』と相談を受けた時に、それなら自分たちで始めたほうがお客さまが喜ぶサービスを提供できるとしてスタートしました」。バイク便は競争がひしめく業界だけに、参入の時から打ち出していたのが「セキュリティ」という付加価値である。配達用にセキュリティバッグを独自に開発。施錠できるジッパー付きの袋で、暗証番号を知っている人以外はライダーでも開封できないというのだ。



代表取締役
木立 栄二 氏

アウトソーシングのみならず、お客さまの悩みを解消する多様な事業を展開。「基本は営業」という理念のもと月40人以上に会い、そこからビジネスチャンスを見つけることも少なくないという。

「たとえば、使用済みの携帯電話を販売店からメーカーに戻す時に、セキュリティ対策があることでメーカーの信頼度につながります。バッグは故意に開けられた形跡が残ればいいので簡単につくれると思っていましたが、想像以上に苦労しましたね」。最初の商品は、力を入れるとロックがはずれてしまい、すぐに設計を変えたが、今度はそのバッグが製作できる会社が見つからない。困った時はインターネットで検索しているという同氏が探し当てたのが、フクナガエンジニアリングのサイトだった。「連絡して、すぐに一緒に開発に取り組んでいただけになりました。ようやく10月に完成しました」。

ただし、こうしたセキュリティ対策もライダー達の協力がなければ意味がない。その点、特配便では約100名いるライダー全員が個人情報保護法の研修を受けている。社内研修は定期的に行い、その都度、確認のためのテストも実施し名札を見れば合格者がわかるようにするという徹底ぶりだ。「今年4月から個人情報保護法が施行されたため、その前から社員研修に力を入れてきましたが、バイク便業界広しといえ、ここまで徹底しているのは当社だけです」と語るのは、統括部の中西慶次部長である。特配便の責任者で、研修の管理なども行っている。「研修成果をバッグと同じように目に見える形にすることは、ライダーやお客さまのセキュリティ意識を高めてもらう手段の一つなのです。そのため研修やテスト内容は、仕事に関わりがあるものに置き換えるなどの工夫をしています。おかげさまで効果はあり、セキュリティバッグの設計アイデアなども、実はライダーから出てきたものなのです」。

アウトソーシング株式会社

TEL 03-5396-1531 (代表)
http://www.outsourcing.ne.jp/ (総合)
http://www.outsourcing.ne.jp/h/ (人材派遣)

バイク便・ハンドキャリアのご利用は
特配便 03-5396-9991 まで!

木立社長は説明しにくい会社というが、アウトソーシングの大きな特長は、同じ事業でも時代の流れを見据え、社会的に評価される方法で取り組もうとしているところにあると言える。たとえば、名刺印刷事業にしても、最初から非木材紙を使用するよう提案している。目先の利益よりも、お客さまの信頼を得られる形でビジネスを長く続けたいという意識が伺える。

「セキュリティとエコロジーは、どちらも目に見えにくく、意識を高めるための教育の時間もお金もかかるので継続するのが難しいところがよく似ています。どちらももっと浸透するべきものなので、今後も会社として継続していきたいと考えています」。



名札に記載された個人情報保護研修終了の文字は、お客さまに安心感を与えると同時に、お客さま自身のセキュリティ意識も高める狙いがある。

第4回 フクナガ探検隊

フクナガ探検隊の今回のターゲットは、エコソフトタイヤ事業部の開発主任 吉川圭一氏。5人兄弟の長男、さらに26歳にして2児のパパという若きエースの素顔とは?

いつもニコニコ、独特の“ゆるキャラ”が持ち味の古川さん。ところが、21歳で学生結婚、今や二児のパパというから驚き。そんな古川さんの仕事っぷりはというと…。「昨年は、韓国の委託工場へ1人で出かけ技術指導に行ってきました。若手の僕にも、そんなチャンスをくれるフクナガの風土は自分に合っていると思います」とのこと。現地では「飲んだらグローバル(言葉はいらない)」を合言葉に大いに交流

も深めてこられたそうです。一方、入社以来、会長と二人三脚で取り組んでいるエコソフトタイヤの開発業務については「会長の長年の夢を何としても形にしたい」と頼もしいお言葉。ちなみに2人は誕生日が同じとあって、息もピッタリです。年齢や国境をも越えて愛される古川さんですが、次回からはなんとエコソフトタイヤの開発秘話を連載してくれるそうです! これを機にますますファンが増えるかも?!

INTRODUCTION



名称_吉川 圭一氏
生源地_エコソフトタイヤ事業部

2002年4月入社。エコソフトタイヤの開発に執念を燃やす会長の良き相棒(助手?)として、その開発と普及に全力で取り組む日々。

社内研修レポート

10月8~9日、神戸市立神戸セミナーハウスにて社内研修を行いました。今年の研修テーマは「共同作業」と「リーダーシップ」。内定者の学生も含め総勢24名の参加でした。普段はじっくりと考える時間が無いため、とても貴重な時間だったと思います。参加した学生の一人からは、リーダーシップ研修について「管理職でなくてもリーダーシップはさまざまな場面で発揮できることが分かった」と頼もしい感想も。社員もそれぞれの立場で自分の仕事を振り返る良い機会になったのではないのでしょうか。

最終日は神戸市立フルーツ・フラワーパークで神戸ワインの試飲やバーベキューに舌鼓…と、最後まで充実した2泊3日の研修でした。バーベキュー、本当においしかったです。神戸牛だったのかしらん?

文責:もっばら花より団子の総務部 口之町



ウェステック2005に参加決定! フクナガはエコソフトバッグを通じて環境にやさしい商品づくりを進めています

ウェステックとは?

- ◆廃棄物処理や再資源化の技術の成果と今後の方向を示す展示会として1991年にスタート。
- ◆昨年は237の企業と団体が出展。
- ◆例年、来場者は約8万人に上る。
- ◆フクナガは昨年に続き、連続2回目の参加。

| | |
|--------------|---|
| ■ウェステック2005■ | ブースNo.120 |
| 会期 | 2005年11月29日(火)~12月2日(金) 午前10時~午後5時 (最終日のみ午後4時まで) |
| 会場 | 日本コンベンションセンター (幕張メッセ国際展示場) ◎詳しくは⇒ http://wastec.gr.jp/ |



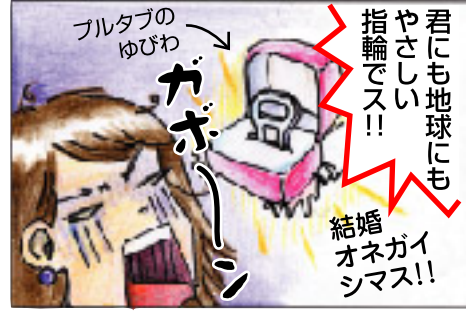
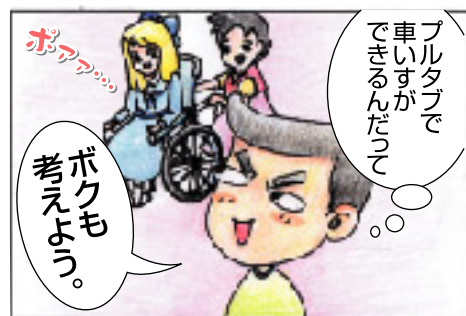
フクナガでは資源の有効活用を行うべく、使用済みコンテナバッグの回収を行っています。それを図式化したのが左のイラスト。図にもある通り、回収されたコンテナバッグはまず「再使用できないもの」と「再使用できるもの」に分別されます。前者については、海外へ輸送し溶かし直した樹脂で再生糸をつくり、それを原料に「エコソフトバッグ」が誕生します。一方、後者については、集塵作業のうへ、キレイにたたみ直し「リユースバッグ」として息を吹き返します。現在、社名入りのバッグは除くなど引き取り条件を設けていますが、来春にはどんなコンテナバッグも引き取れるよう、調整中。また、エコソフトバッグもさらなる強度アップに向け、研究開発の真っ最中。今回のウェステックは、この2つについて最新の情報をお届けできる場であるとともに、私たちがめざす「リサイクル&リユース」のカタチをみなさまに直接ご理解いただく絶好の機会と思っています。メンバー一同、みなさまとお会いできることを心より楽しみにしています。



乾 ▶ 野村 ▶

(株)フクナガエンジニアリング ソフトバッグ事業部
〒536-0014 大阪市城東区鳴野西5-13-30
☎0120-69-3632 FAX 06-6969-3633
E-mail info@ecosoft.co.jp
<http://www.ecosoft.co.jp/>

エコ太くん



乾の日記

今回より連載が始まった「乾の日記」。このコーナーでは今年4月から開設した、フクナガの川崎オフィス成長記録を営業マン乾が赤裸々に綴っていきます。

大阪から神奈川県川崎市の自宅に戻りカーテンをあけるとそこには雪が…?! と思ったら、飛び立つ事のできないヒナが糞を撒き散らしていました。引越して5ヶ月の独身宅にホウキなどあるはずもなく、私はコンビニ袋片手に一つひとつ拾いました…。そんな憎らしいヒナがようやく今月に入り飛び立っ

て行きました。私もこのヒナに負けぬよう関東でそろそろ飛び回りたいと考えています。関東圏並びに大阪からは遠かった東日本のお客さま、コンテナバッグについてのご相談、ご不明点などございましたら関東支店までお声掛けください。私、乾がすぐに飛んで参ります。

フクナガ・スタッフのオススメFile

スタッフ推薦のエコ商品を紹介するこのコーナー!

総務部の口之町さん愛用のバージンココナッツオイル「ナチュラルバージンココナッツオイル」をご紹介します!



蓋を開けると、ココナッツのほのかな甘〜い香り。お風呂上がりの肌にとっても優しく馴染んでいく感触が好きと口之町さん。「ココナッツの実から取れるバージンココナッツオイル」は、原料から製品化に至るまで農薬や添加物、化学物質を一切使用していません。だから独特の香りを失うことなく、ビタミンEなどの栄養素も豊富なままなんです。さらに肌の老化の原因である活性酸素の働きを抑える、抗菌・抗酸化

作用に優れているのもポイント。「これからの季節、乾燥した肌や髪のお手入れにも最適!」。

ナチュラルバージンココナッツオイル



無添加なので赤ちゃんから敏感肌の大人まで安心して使える。
48g(52ml) 2,310円(税込)
<http://www.cocowell.co.jp/>

お問い合わせ

株式会社 ココウェル

住所:大阪市平野区瓜破西2-11-13 TEL:06-6701-5572

読者プレゼント

今話題の20Qなどを9名様にプレゼント!!ご希望の商品名、会社名、氏名、年齢、住所、電話番号、フェコニュースの感想をご記入のうえ応募ください。



ナチュラルバージンココナッツオイル 3名様 A賞

乾燥するこれからの季節におすすめ。優しい心地でオイルが苦手な方々、お子様でも安心して使用できます。

B賞 20Q 1名様

20の質問であなたの心が見抜かれる! 今話題の人工知能搭載ゲーム機。



2006年度版フクナガオリジナルカレンダー5名様 C賞

フクナガオリジナルの卓上カレンダーはシンプルで機能性もばっちり。

応募方法 専用のプレゼント応募用紙か、はがき、FAXで下記までご応募ください。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

宛先 〒536-0014 大阪市城東区鳴野西5-13-30 (株)フクナガエンジニアリング フェコニュース編集部 FAX番号 06-6969-3611

応募締切 2005年12月3日(土) 必着



発行元: (株)フクナガエンジニアリング
〒536-0014 大阪市城東区鳴野西5-13-30
TEL 06-6969-3631 (代)
FAX 06-6969-3611
E-mail info@ecosoft.co.jp



<http://www.ecosoft.co.jp/> 携帯で簡単アクセス! ▶▶▶

●今後フェコニュースの送付が不要なお客様へ●

お手数ですが、「今後フェコニュースの送付を必要としない」との旨を電話・FAX・E-mail等でフェコニュース編集部までご連絡ください。

AFTERWORD

編集後記

今回の特集の対談は終始和やかムードでした。長年の付き合いとあって息もぴったりなお2人は、見ていてうらやましくなるほど! 冗談を言い合いながらもブルタブ回収について熱く語る姿は

まるで少年のようでした。取材にご協力いただいた家野さんをはじめとする回収運動に携わるみなさん! これからもブルタブ・アルミ缶回収運動を盛り上げていってくださいね。



再生100%用紙および、インクには大豆油を使用。